



## 日本骨髄バンクの現状(2023年4月末現在)

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,287	3,358	545,422	925,324
患者登録者数	226	226	1,723	66,523

- 4月年代別ドナー登録者数(現在数)
  - 10代 4,151人
  - 20代 88,407人
  - 30代 135,687人
  - 40代 216,403人
  - 50代 100,774人
- 4月の20歳未満の登録者792人

採取数	3月	4月	累計数
骨髄	91	60	25,802
末梢血幹細胞	27	29	1,872
合計	118	89	27,674

- 4月区分別ドナー登録者数
  - 献血ルーム 564人
  - 献血併行型集団登録会 2,769人
  - 集団登録会 1人
  - その他 0人

■末梢血幹細胞採取累計数：1,819件(国内ドナー⇒国内患者、2023年4月末時点)

注) 数値は速報値のため訂正する場合があります。

## 1. 「骨髄バンクデータ集」の変更について

上記「日本骨髄バンクの現状」及び、公式ホームページで公開している「骨髄バンクデータ集」について統計基準を「移植件数」から「採取件数」に変更します。

凍結等により、月をまたぐ移植日変更に関する手作業でのデータ補正が増加していることや、骨髄バンク事業として採取に起点を置くことで、件数・期間などの評価につながることから、変更することといたしました。国際的にも移植数ではなく採取数を採用しており、世界基準にあわせるという意味もあります。

## 2. 都道府県担当者会議を8月3日にWEB開催

令和5年度都道府県骨髄バンク担当者会議を8月3日(木)13時からWEB開催します。全国の都道府県から骨髄バンク担当者が参加する会議で、今回で6回目となります。

◇お問い合わせ先 広報渉外部 03-5280-1789 (平日9時~17時30分)

### 3. ドナー助成制度導入、961 自治体に

「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入され、全国で 961 自治体となりました（2023 年5 月 15 日現在）。

助成内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。

[www.jmdp.or.jp/documents/file/02\\_donation/donor\\_municipality.pdf](http://www.jmdp.or.jp/documents/file/02_donation/donor_municipality.pdf)

○千葉県鋸南町 ○静岡県小山町、長泉町、森町 ○新潟県出雲崎町、津南町  
○福岡県宇美町、粕屋町、篠栗町、志免町、久山町、吉富町 ○愛媛県鬼北町

### 4. 衆議院登録会で 9 人がドナー登録

衆議院で 4 月 19 日(水)に献血とドナー登録会が開催され、9 人の方にドナー登録いただきました。

汗ばむ陽気の中、骨髄・さい帯血バンク議員連盟の野田聖子会長が会場を訪れて現場スタッフを激励しました。開催にご協力いただいた関係各位に感謝申し上げます。



### 5. 第 21 回(2022 年度)コーディネーター養成研修会について

昨年 7～9 月にコーディネーター養成研修会の受講者を募集し、10 月より各地区において WEB での基礎研修や実地研修を行ってきましたが、このたび、4 月開催のコーディネーター認定審査会で 15 名のコーディネーターが新しく認定され、活動を開始することとなりました。また、5 月 20 日(日)には修了研修会を開催いたします。

研修生の見学・実地研修の際にご協力いただいた調整医師・採取施設の先生方およびコーディネーターの皆さまには御礼を申し上げますとともに、今後ご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。